

社協だより

2013  
12月発行  
VOL.30

# まんのう



**ボールを上げて、  
キャッチ!**

**家でもできる体力づくり**

**～ぴんぴん!しゃんしゃん講座 (P.7)～**

**元気ふれあい  
ほつと安心**

地域で共にいきるまちづくり  
共同募金受配事業



▲講師 道志真弓様



町内の福祉関係者が集い、第8回まんのう町社会福祉大会が行われました。  
この大会は、誰もが住みなれた地域で、その人らしく安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指し、毎年行っています。  
式典では、永年にわたり社会福祉の発展に尽力されている方々の顕彰が行われました。  
また、こころの絆フォトコンテストで入賞された方の表彰も行われました。  
記念講演では、『生きていく』幸せを感じてく奇跡の生命と共に生きた8年8ヶ月」と題して道志真弓様による講演が行われました。  
最後に大会宣言が採択され、来場していただいたみなさんと地域福祉に取り組む決意を新たにしました。

## 社協会長表彰者

(順不同)

### 社会福祉団体職員表彰

矢 敷 ハルエ様

眞 鍋 明子様

久保田 八重子様

### 社会福祉事業のボランティア表彰

宮 川 可和江様

### 社会福祉事業のボランティア表彰

栗 田 坦子様



▲フォトコンテスト受賞者表彰



▲謝辞 矢敷ハルエ様

## 大会宣言

少子高齢化の急速な進行、家族や地域のあり方の変容、経済や雇用を巡る厳しい情勢を背景に、引きこもり、虐待、生活困窮者の増加など地域での生活課題は多様化するとともに拡大・複合化し深刻さを増しています。

このような状況の中、誰もが住みなれた地域で、その人らしく安心して暮らしていくためには、住民一人ひとりが地域の一員として、人と人との絆について考え、支え合いを再構築することが求められます。

このようなときにあたり、地域福祉関係者は行政や専門職、関係諸機関と一層の連携を深め「元気 ふれあい ほっと安心 地域でともに生きるまちづくり」に向けて、それぞれの立場で次の事項に取り組むことをここに宣言します。

○ 見守り、声かけにより、地域の絆を育みます。

○ お互いのつながりや支え合いにより、安心できる居場所づくりを進めます。

○ 与えられた命に感謝し、一人ひとりのところに寄り添い、ともに生きるまちづくりを推進します。

平成二十五年十二月十四日

第8回まんのう町社会福祉大会



# 平成25年度 こころの絆 フォトコンテスト

地域みなさんが、人と人との『つながり』について改めて考える機会として『こころの絆』をテーマにフォトコンテストを実施しました。たくさんのご応募ありがとうございました。入賞作品をご紹介します。

## 最優秀賞



### 『どうするの？ばあちゃん』

清水 千鶴子 様  
老人会と保育所の交流会で  
楽しい作品作り

## 優秀賞



### 『ここは、こうしてね』

亀田 正 様  
四条小学校へ訪問した時の交流風景。  
昔あそびのあやとりのつくり方を教えています。



### 『じいちゃん だあ〜い好き!!』

鈴木 正之 様  
保育所の子どもたちとの交流会  
輪つなぎ会の一コマです。

## 佳作



### 『スーパーモデル』

山崎 浩孝 様



### 『ちゃんと計ってね』

亀田 禮子 様



### 『トントンかたたたき』

小林 利明 様

## 受賞おめでとうございます

10月23日(水)に開催された香川県社会福祉大会において、長年地域福祉の推進に努められた下記の方々が、香川県社会福祉協議会会長表彰を受賞されました。

民生児童委員 宮下 久男 様  
民生児童委員 大野登代子 様  
民生児童委員 山下 紋子 様  
社会福祉事業奉仕団体  
仲南給食サービスボランティア  
(会長 平田 紀子) 様  
社協職員 篠原 宝子 様





## 福祉委員の窓



見守り声かけなど身近な地域での活躍が期待されている福祉委員さん！今回は、福祉委員さんと民生委員児童委員さんの関係について考えましょう！

### 民生委員児童委員とは

民生委員は、民生委員法に基づき、厚生労働大臣から委嘱された特別職の地方公務員（非常勤）です。また、民生委員は児童福祉法に定める児童委員を兼ねています。給与の支給はなく、ボランティアとして活動しているもので、任期は3年で今年の12月1日に一斉改選が行われました。また、民生委員・児童委員の中から児童福祉に関することを専門に担当する主任児童委員がいます。民生委員・児童委員、主任児童委員は、地域住民である皆さんと同じ立場に立って相談に応じ必要な援助を行ったり、福祉制度や子育て支援サービスを受けられるように支援するなど関係機関と連携して社会福祉の増進に努めています。

まんのう町では、現在58名の民生委員児童委員さんと4名の主任児童委員さんがいます。



▲伝達式 12月6日



▲62名の委員を委嘱

### 地域の民生委員児童委員と福祉委員が連携して活動を

民生委員の担当世帯数は、多い人では300世帯にもなり担当地区内の状況をすべて把握していくことは困難です。さらに、少子高齢社会の進展により核家族化が進み各世帯が抱える生活問題も多岐にわたっています。集落で最低1名いる福祉委員と連携して活動することで、問題を早期に発見し対応していくことができます。また、集落内での課題を民生委員児童委員につなぐことにより地域の課題として取り組んでいくことにつながるのです。

## ほっとホット ふれあい活動



▲吉野支部



▲訪問時の手土産



▲四条支部

### 満濃地域福祉推進委員会

満濃地域福祉推進委員会では、満濃の各支部社協と協働して友遊訪問を実施しています。友遊訪問は、満濃地区内のひとり暮らし高齢者の方に対して、民生委員さん、支部役員や福祉委員などが訪問し、交流する事業です。毎年12月に実施しています。訪問時には、心ばかりの記念品を持っていきます。今年は、生姜湯と最近頻発している交通事故の被害者をこれ以上増やさないために反射材をもって訪問しています。

訪問時には、日頃の状況についておしゃべりなどの交流を行い、なごやかな時間を過ごします。ふれあいサロンやつどいなど支部社協や町社協の活動の様子を知らせたり、自分自身の健康のことや困りごとなどを話すなかで、地域の支えあいの輪がひろがっているようです。

- 設置目的  
満濃地域内での住民主体の地域福祉活動を推進する。
- 委員長 多田 寛
- 主な事業
  - ・支部長会（年6回）
  - ・先進地視察研修
  - ・福祉委員研修会
- [支部との共催事業]
  - ・男性の料理教室
  - ・友遊訪問
  - ・介護教室
  - ・小学校卒業祝



▲支部長会で協議



平成25年度

# まんのう町見守り・声かけ・ほっと安心事業

## 知事さんがやってきた！

11月15日、浜田香川県知事が見守り声かけほっと安心事業に積極的に取り組んでいる平野自治会を訪問しました。平野集会場では、自治会の人たちが集落内の状況や危険箇所を再確認する「地域福祉マップの見直し作業」の様子を視察。その後、吉野公民館にて町内の集落代表者など見守り声かけ活動についての意見交換を行いました。



▲ここは危ない!! (平野集会場)



▲意見交換の参加者のみなさん(吉野公民館)



▲平野自治会全員集合！



## みんなで創ろう！

## 見守り・声かけ活動

## ＝見守り・声かけ 地域づくり研修会開催!! ＝



▲福祉って何？

▲学んだことを出口に書いて。

11月30日民生委員、集落代表者、町安心安全ネットワーク会議の委員さんら26名が参加。講師に、聖カタリナ大学人間健康福祉学部の高木寛之先生を迎え「集落のできることをみんなで創ることで、地域生活の課題と解決方法を学ぶ」ことを目的に講義とグループワークを実施。社会福祉とは、何か？その地域の課題を共有し解決に向けて自分でできること、みんなですること、社協や行政とすることなどについて話し合いました。最後に、地域ならではの解決方法をそこで生活する人たちとともにみだし、「ではの神」をつくり活動することが大切だという講評がありました。

研修を受けて、知り合いができた。みんな同じような課題で困っていることがわかった。話し合う場が大事。地域ごとに悩みも違う。自分にできることを行っていく。などの感想が寄せられました。



▲地域の課題は？



▲こんな解決方法はどう？



▲グループ内で話し合ったことを共有





# 赤い羽根共同募金



## 街頭募金

今年も、10月1日「赤い羽根共同募金運動」スタートに合わせて、マルナカまんのう店とマルヨシセンター満濃店の店頭をお借りして「街頭募金」を実施いたしました。わずかな時間でしたが、多くの方にご協力いただきました。



## 共同募金バザー

今年も「かりんまつり」では、「野菊の会」ボランティアの皆様のご協力をいただきながら、ポップコーン・綿菓子・ジュースなどの販売と募金箱の設置を行いました。

また、「町民文化祭」では、ポップコーンの販売と募金箱の設置で共同募金バザーの活動を実施いたしました。

会場に訪れた多くの方々と笑顔でふれあいながら、心温まる募金活動を行うことができました。



募金をして募金箱に大きな赤い羽根を作ります！

## 募金実績

募金活動にご協力いただき、ありがとうございました！

### ●街頭募金

**13,821 円**

10月1日(火)

マルナカまんのう店(店頭)

マルヨシセンター満濃店(店頭)

### ●イベント募金

**73,177 円**

10月27日(日)

「まんのう町かりんまつり」(国営さぬきまんのう公園)

11月24日(日)

「まんのう町文化祭」(仲南支所駐車場にて)



# 広がれ!!サロン活動

## ～知恵袋教室で ボランティア奮闘～

町内で、いきいきふれあいサロン、子育てサロン、小地域ふれあいサロン等行っているボランティアさん等、延べ48名が参加。

お菓子づくり、造形遊び、レクリエーション、車イス介助の方法の実技で技術を学びました。

実技1 お菓子作りに参加された方より「簡単にでき、またサロンでやってみます。」又、「今回の教室に参加し、人と人とのふれあいが出来、とても楽しい一日でした。」との感想をいただきました。有意義な教室となり今後の活動に期待がされます。



▲造形遊び



◀車イス介助の方法



▶お菓子づくり  
レクリエーション



## 平成25年度 介護予防教室

# ぴんぴん！ しゃんしゃん講座



## 参加者募集

### 第6回

1月10日(金) 13:30～15:00

## 「若さ・健康・ 家でもできる体力づくり」

体重・体脂肪などの体組成を測定、家でできる体力アップの方法や若さを保つ秘訣を講義・演習します。動きやすい服装でおいでください。

会場 まんのう町スポーツセンター

1Fスタジオ

(満濃中学校 体育館)

講師 健康運動指導士

竹原 大介さん

定員 15名程度

受講料  
無料

膝腰が痛くて動くことが減ってきた  
物忘れをするようになってきた  
介護保険制度ってどんな制度？

年を重ねるとどうしても多くなる体の衰えや物忘れの症状。この講座では、要介護認定を受ける3大要因とその対策について考える講座を6回コースで開校します。

最後の第6回は、予防対策内容です。

### 対象者

まんのう町在住の40歳以上の方

### お申し込み先

地域福祉課：TEL 77-2991



# 介護はおまかせ

ヘルパーさんおすすめの簡単料理を紹介します。  
今回は、冬野菜を使った料理です。

## 簡単【大根のハリハリ漬け】

### 材料

大根…………… 1本  
塩っぺ昆布…………… 20g  
醤油…………… 100cc  
酢…………… 100cc  
みりん…………… 100cc  
砂糖…………… 100g  
生姜…………… 1片20g  
鷹の爪(輪切り)… 1本  
ごま…………… 100cc  
塩水…(大根が被る位の水に塩、大さじ2程度)  
ゆずの皮(千切)… 少々



- 1、大根を銀杏切りにして塩水に半日漬ける。(うす切り)
- 2、鍋に醤油、酢、砂糖、みりん、千切りした生姜、鷹の爪、塩っぺ昆布を入れ煮立たせる。
- 3、大根を洗わずに良く絞って水気を取り2の煮汁と一緒に、強火でひと沸きすると火をとめ冷めたら、ごまとゆずの皮をちらし出来上がり。

## あったか【帆立と白菜のクリーム煮】

### 材料

帆立貝柱… 8個 (200g) ※鶏肉でもOK  
白菜…………… 1/4切 (700g)  
長ねぎ…………… 1本  
酒…………… 1/4カップ (45cc)  
粒塩…………… 小さじ1と1/2カップ  
A { しょう油… 少々  
砂糖…………… 少々  
牛乳…………… 1カップ (180cc)  
水…………… 1カップ (180cc)  
じゃが芋… 1コ  
油…………… 大さじ1



- 1、帆立は半分の斜めそぎ切りにする。
- 2、白菜は3cm幅に切り、長ねぎは1cm幅の斜め切りにして、フライパンに油を入れてさっと炒め、ふたをして中火で2、3分火を通す。
- 3、Aの調味料と帆立を加えて、さらに弱火で5～6分火を通す。
- 4、牛乳と水を加えて煮立ったら弱火にし、じゃが芋をすりおろし加え、とろみがつくと仕上げに油をまわし入れて混ぜ出来上がりです。

## 登録ホームヘルパー募集中!!

### 応募資格

- ・介護福祉士、訪問介護員1級・2級  
または看護師の資格をお持ちの方
- ・ヘルパー業務の経験のある方
- ・年齢60才未満の方

### 業務内容

身体介護・生活援助  
詳細は面談にてご説明します。  
まずはお電話にてお問い合わせ下さい。  
連絡先：TEL 77-2997 (介護福祉課)

## 福祉サービス利用援助事業 (日常生活自立支援事業)

福祉サービスの利用手続きや生活費の管理が一人では難しい…日常生活の心配ごと、困りごとの相談を受けながら、福祉サービスを利用する手続きのお手伝いや、日常生活費の管理のお手伝いをします。

### 「サービス内容」

#### ①福祉サービス利用援助

- ・福祉サービスについての情報提供や利用手続きのお手伝い
- ・利用している福祉サービスの苦情を解決するためのお手伝い
- ・福祉サービス利用料の支払いなど

#### ②日常的金銭管理サービス

- ・公共料金などの支払いや年金などの受領の確認
- ・日常生活に必要な生活費の払戻など預貯金の出し入れ
- ・日常生活の金銭管理についてのお手伝い

#### ③書類等の預かりサービス

- ・預貯金通帳や年金証書など、無くしては困る大切な書類の預かり  
※「書類等の預かりサービス」のみの利用はできません。



### 「利用できる方」

高齢や障がいにより、日常生活上の判断に不安を感じている方が対象です。

### 「利用するには」

◎まんのう町社会福祉協議会にご相談ください。(ご相談は無料です。相談内容等プライバシーは厳守いたします。)  
専門員が訪問して、ご本人と提供するサービス内容を話し合い、支援計画を立て、契約を結びます。  
「この事業における契約行為とは、ご本人(利用者)と社会福祉協議会の間で福祉サービス利用援助契約を締結することをいいます。家族や代理の方との契約は結ぶことができません。(但し、成年後見人等と契約を結ぶことは可能です。)」また、福祉サービスを利用する際の手続きや申請、日常的な金銭管理等利用者の権利に深く関わった援助をするため、あくまでもご本人(利用者)の意思が確認できることが前提となります。」

### 「利用料について」

- ・1回(1時間程度)の利用の場合：利用料金1,500円
- ・書類等の預かりで金融機関の貸金庫等を利用する場合：貸金庫利用料金の実費



## 香川県老人クラブ大会

11月19日 サンポートホール高松

まんのう町老連からは、小林利明さん(長尾)、山下フミエさん(中通)、が県老連会長表彰を受賞されました。また消費者被害防止・交通事故防止啓発事業として、劇団だまされんで☆かがわによる劇、香川県警察音楽隊による演奏がおこなわれました。



小林 利明さん

おめでとうございます!

### プラス5人作戦達成クラブ表彰

吉野第2 老友会 福良見福楽会  
吉野第1 喜楽会 照井照寿会  
西高篠熟年会 大口松寿会



## シニアスポーツ交流グラウンドゴルフ大会

10月29日 香川県総合運動公園

さわやかな秋空の下、県内各地より695名の選手が参加し、熱戦がくりひろげられました。みごと、30位以内に入賞された町内入賞者は、次の方々です。

- 第6位 大場 隆子 (神野)
- 第9位 田中 博文 (神野)
- 第13位 栗田 正信 (四条)
- 第23位 谷江 清数 (新目)
- 第26位 旭 昇 (新目)
- 第27位 大西 寛 (高篠)
- 第28位 松内 邦夫 (福良見)

※敬称略



### 私の健康法

## 趣味を兼ねた健康法

勝川長寿会 山本 保 さん

「あんたは、いつも足が速いね」とよく言われるが、特に健康を意識している訳ではない。体が軽いので足が軽く、早く歩けるのは若い頃からの習慣でもある。

私は、気持ちはまだ若いつもりだが、はや80歳にもなった。一病息災と言われるが、甲状腺や肺機能の低下などのため、毎朝一錠ずつ薬の世話になっている。それで何事にも無理をしないようにして、晴耕雨読の生活を心がけている。晴れた日は畑に出て、暑い時は昼寝をし、雨の日は読書ではなく尺八を吹いて過ごしている。尺八は70歳にして習い始め、近頃になってやっと人前で吹けるようになった。

上手になるためには、楽譜を覚え、指をしっかりと動かし、腹式で大きく息を吸い込み落ち着いて吹くことである。そして、これを毎日続けることが健康につながるのではないかと考えている。

毎朝早く起き、1時間あまりは尺八を吹くことにしている。好きな尺八の音色に心が安らぎ、朝食も沢山食べられ元気になれる。これが私の趣味を兼ねた健康法だろうと思っている。



イラスト 山本恭子さん

こんにちは♪

ボランティアさん

## うきうき外出ボランティア

「うきうき外出」は、特別養護老人ホームやすらぎ荘が月1回程度実施している、入所者の方のお出かけです。毎回、登録ボランティアが同行して、職員の方と一緒に車いす介助や声かけなど外出のお手伝いをしています。ボランティアについて、やすらぎ荘の植野事務長さんは「地域の方が関わってくださることで、施設に入所された方も地域とのつながりを断つことなく、社会的な交流を維持することができます」と、その意義を話されます。

この日のお出かけは、こんぴらさんへ参拝。ボランティアの三好静代さんと黒川喜代さんのお二人にやりがいを尋ねたところ、「やっぱり、相手の人に喜んでもらえるのが、活動によってうれしいことかな」。帰りには利用者さんから「ああ、今日は連れてきてもらえてよかったあ！」という声をいただき、冬の厳しい寒さを迎える前に、ほっと気持ちの温まる交流がみられました。

散髪・うきうき外出の活動に協力していただける登録ボランティアを募集しています。詳しくは、やすらぎ荘（84-2201）または社会福祉協議会琴南支所（85-0120）までお問い合わせください♪



▲行ってきます



▲段差はゆっくり、ゆっくり



▲おやつを食べてひと休み



▲ボランティアさん、おつかれさまでした

ボランティア  
協力校コーナー

気づく・感じる・学ぶ

琴南小学校 児童生徒の福祉教育

琴南小学校の生徒が琴南支所の清掃活動を行いました。感想をいただきましたのでご紹介致します。

琴南小学校の北側にある琴南支所には、香川の保存木として昭和60年3月に指定された大きなエノキがあります。このエノキは、高さ約22メートル、幹の周り約4メートルと、子ども4人が手をつないでやっと幹を囲めるぐらい大きなエノキです。

琴南小の子どもたちは、秋になると、高学年児童が中心になって、琴南支所の落葉や地面に落ちた花実を清掃するボランティア活動を行っており、支所を訪れた人たちや近所の方々から感謝の言葉をいただきます。また、子どもたちも、「寒かったですが、やってみると気持ちよくなりました。落ち葉拾いを続けてきれいな町にしたいです」（5年上西よつ葉）「くまでで落ち葉を集めました。たくさん集められ、うれしくなりました」（5年佐野皓志）と快い汗をかいたようです。

今日もこの木の下を子どもたちが登校していきます。



### ボランティア協力校助成事業

この事業は、町内の小学校・中学校の児童・生徒が、ボランティア活動や地域の社会福祉施設の利用者などとの交流活動により、社会福祉やボランティア活動への理解と関心を高めるとともにそれらの活動を通じて家庭や地域社会へのボランティア活動の啓発を図るため、協力校に対し予算の範囲内で助成を行う事業です。



# 子育てサロン通信

## ～秋、ちょっとおでかけ・ハロウィンパーティ～

初秋から参加してくれている親子もだいふサロンになじんでこられたようです。「七五三はどうしたの?」「朝、子どもが早く起きるの」など話題はつきないようです。

神野公民館まつりには、「わ～お!」の遊戯と「チューリップ」「ぞうさん」を歌いました。かわいらしい姿は、微笑ましかったです。満濃荘デイサービスのみなさんと満濃荘で、交流をしました。玉入れをしている子どもの姿に、デイの方々「かわいいね」と目を細めながら言われていました。



▲ちょっとおでかけ  
満濃荘デイサービスと交流会



▲ちょっとおでかけ かりんの丘公園



▲神野公民館まつり  
「チューリップ」を合唱



▲はじめてのカタカタ



▲ハロウィン着替え中



▲みんなでお化けに仮装です

## 子育てサロン情報

対象は0歳～未就学の子どもとその保護者、妊婦等です。ほっと一息できる場所。気軽にちょっとしたそいでみませんか?

実施日/場所 毎水曜日10時～14時

／満濃農改センター

実施日/場所 毎金曜日10時～12時

／神野婦人の家

### ♪♪1月の主な行事♪♪

8日(水)あめんぼさんの読み聞かせ

10日(金)初詣(久保神社)

15日(水)プロッサムさんの読み聞かせ

17日(金)みんなでおやつづくり

(神野母子愛育会さん・食改さんが協力)

29日(金)工作の日

31日(金)豆まき

年明けは、8日(水)から再開します。

新規募集中  
です。  
お気軽に  
参加ください

## サロンへようこそ

### すいーとぴー



代表者 川中初美さん

「すいーとぴー」は、今年3月に長炭地区大向下1自治会の有志から自治会の人と話ができる場所が増えるような会ができたらと5月に立ち上がりました。茶話会、おり紙、かりんの郷の見学など行ってきました。

写真の日は、秋も深まった11月17日(日)。この日は、12名が参加。

すいーとぴーが立ち上がる以前から毎年行っている芋煮会を柴坂さんのお庭を借りて行われていました。取れたての旬の野菜と里芋や鶏、キノコなど入って、体が温まります。

干し柿の下がる軒先で食べる芋煮は、最高においしかったそうです。参加者からは、「毎月、参加してみんなに会えて楽しい」と話されていました。

代表の川中さんは、「ここの自治会は、集会場が遠くて、みんなが集まる機会が少なかった。毎月会うことで、交流が深まればいいと思う。名前の由来は、自治会にこだわらず、誰にでも参加してもらいたくて名付けました。若い人も入ってずっと続いて欲しい。」と話されていました。



▲すいーとぴーのみなさん



▲柴坂さん宅の庭にて



▲芋煮の準備



▲軒下で試食

### データ

|      |                       |
|------|-----------------------|
| 発足年  | 平成25年5月               |
| 会員数  | 12名                   |
| 会場   | 6か所の自宅を巡回             |
| 開催時間 | 毎月1回程度<br>13:00～15:00 |
| 会費   | 100円                  |

# 善意の寄付

皆様からの善意のご寄附は地域福祉に有効活用させていただいております。本誌をもって改めて厚くお礼申し上げます。



イラスト 山本恭子さん

平成25年9月1日から平成25年11月30日分

## 個人

|     |       |     |       |     |       |
|-----|-------|-----|-------|-----|-------|
| 新 目 | 西原 憲蔵 | 造 田 | 森本 文雄 | 炭所東 | 平田 特  |
| 吉野下 | 三井 秀昭 | 買 田 | 藤田 節子 | 川 東 | 野田 政義 |
| 買 田 | 細木原 勝 | 帆 山 | 山下 明憲 | 川 東 | 上田 一子 |

(敬称略・順不同)

## 寄附金の税額控除について

本会への寄附金は所得税及び住民税の控除対象になっています。寄附金控除の適用を受けるには、寄附の際に交付した領収書を添付して確定申告を行って下さい。

## 第8回 まんのう健康・福祉まつり 開催のお知らせ



**日時** 平成26年3月21日(金) 春分の日

**場所** 満濃農村環境改善センター

**内容** ・介護事業所紹介 ・健康コーナー  
(予定) ・子育て、遊びコーナー ・バザー 他

詳細は後日チラシ等でお知らせします。  
大勢の皆様のご参加をお待ちしております。



**実行団体募集**

申込〆切  
平成26年1月17日(金)

## 一日福祉

募集

## 支え合い!

町社協では、ひとりで外出することが困難な方や、家に閉じこもりがちな方が、「福祉まつり」に安全に楽しく参加していただくことを目的に「一日福祉事業」を実施します。この事業は介助を必要とされる人へのボランティアによる援助や車椅子の無料貸し出しを行います。又、町社協のリフト車での送迎も行います。

たくさんの方のご参加をお待ちしております。あなたも地域のハンデキャップのある方をお誘いして参加されませんか？

**日時** 平成26年3月21日(金)  
10:00～14:00

**場所** 満濃農村環境改善センター

**申込締切** 平成26年2月14日(金)

ふれあいネットワーク



社会福祉法人 まんのう町社会福祉協議会

〒769-0313 香川県仲多度郡まんのう町生間 415 番地 1 [役場仲南支所内]  
☎ 0877-77-2991 FAX0877-77-2992 E-mail: manno-syakyo@mg.pikara.ne.jp

<http://www.manno-syakyo.jp/>